

地域経済の動態に関する研究

- プロジェクトメンバー
 - 小川光 : 東京大学公共政策大学院教授
 - 川窪悦章: 東京大学大学院経済学研究科
 - 鈴木崇文: 愛知淑徳大学
- 研究の概要
 - 地方創生政策は、政府の経済活性化政策の柱の一つとして据えられており、多額の予算が投入されている。一方で、人口減少のような長期的なトレンドや、東日本大震災やコロナ禍などのショックによって、地域経済は近年大きく変化している。
 - 本研究では、観光振興策等の地方創生政策が、観光産業等における企業活動および地域住民の厚生に与える影響を、直接的および間接的な観点から評価する。加えて、これらの評価を通じて、地域の居住価値・産業集積に及ぼす効果を分析し、望ましい政策について考察する。
- 作業の内容
 - 各自治体等で行われている、地方創生施策に関する情報の整理。
 - データ整理および分析
 - ◇ 総務省 経済センサス基礎調査・活動調査を取得し、分析可能な形に整理する。
 - ◇ また、作成したデータをもとにした分析の一部をお願いすることもある。
- 勤務条件
 - 国籍不問（ただし、日本語の読み書きができること）
 - リモートワーク（進捗に応じてオンラインミーティングを行う）
 - 勤務時間は週 10 時間程度を想定（時間帯・曜日は問わない。また、繁忙期などでの勤務時間の調整は可能。）
 - 勤務期間は、2023 年 8 月までの予定（延長の可能性あり、また採用後の試用期間は 2 週間とする）
 - Stata, R 等いずれかの経験を有していること（GIS の経験があると望ましい）
- その他
 - 応募順にオンライン面接の上、採否を決定する
 - 応募締切は、5 月 31 日（ただし、募集が埋まり次第締め切る可能性あり）
 - 応募は、以下を添付して、鈴木まで (tsuzuki@asu.aasa.ac.jp)
 - ◇ 経歴とプログラミング経験について説明した書類（様式自由）
 - ◇ 併せて面接可能な日時を明記